新庁舎整備における省エネへの取り組み（自然エネルギー等の活用）

新庁舎整備では、環境にやさしい庁舎づくりを目指し、環境省で推奨する Z E B（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）制度の認証を取得するため、省エネ・創エネを取り入れた建築設計に取り組んでいます。

・具体的な対策

【省エネ】 効率的な空間づくり … 断熱効果の高い壁面構造
(外断熱・Low-E ガラスの複層ガラス)

【創エネ】 自然エネルギーの活用 … 太陽光発電、蓄電池の利用

新庁舎では、省エネと創エネの活用で、消費電力を最小限に抑えます。

◎Z E Bとは？

Net Zero Energy Building（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）の略称で、「ゼブ」と呼びます。快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物のことです。

建物の中では、人が活動しているため、エネルギー消費量を完全にゼロにすることはできませんが、省エネによって使うエネルギーを減らし、創エネによって使う分のエネルギーをつくることで、エネルギー消費を正味（ネット）でゼロにすることができます。